



## 「Gallery F コレクション再発見」とは……

小さな展覧会を「Gallery F」と名付けました。福島県立美術館は、1984年に開館して以来、約3800点の作品をコレクションしてきました。その中から、今まで紹介できなかった作品や新収蔵品を取り上げたり、テーマを絞って掘り下げたり、小さいからこそチャレンジし、コレクションの多様な魅力をご紹介しますという企画です。2017年から始まったこの企画は、今回2つのGallery Fをオープンいたします。

## 1 福陽美術会100年 100th Anniversary of Fukuyo-bijutsukai

1919(大正8)年4月、福島県出身の日本画家が東京で結成した美術団体、これが福陽美術会です。同郷の仲間とともに研鑽を積み、展覧会を行う団体として注目されました。

東京美術学校出身で、官展系作家だった勝田蕉琴、荻生天泉、坂内青嵐、太田秋民を中心に、日本南画院の湯田玉水、のち日本美術院展同人となる酒井三良らを加え、会派の枠を超えた結集を呼びかけた結果、郷党的団体が誕生したのです。

彼らは、1920年～昭和戦前期にかけ、15回に及ぶ展覧会を東京と福島県内双方で行い、第二次大戦後は福島県展に合流して、親睦団体へと移行しました。結成100年を記念し、当館コレクションにより、その活動を振り返ります。

|                        |                         |                         |
|------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 勝田蕉琴(1879-1963/柳井町出身)  | 荻生天泉(1882-1946/二本松市出身)  | 坂内青嵐(1881-1936/会津美里町出身) |
| 湯田玉水(1879-1929/南会津町出身) | 太田秋民(1881-1950/福島市出身)   | 角田磐谷(1889-1970/石川町出身)   |
| 木下春(1892-1973/福島市出身)   | 猪巻清明(1894-1974/会津若松市出身) | 酒井三良(1897-1969/三島町出身)   |
| 須田 中(1907-1964/須賀川市出身) | 大山忠作(1922-2009/二本松市出身)  | など                      |



荻生天泉「花卉虫鳥類写生図巻」1921年



1919年 福陽美術会結成時の写真



木下春「機械」1934年



酒井三良「冬暖」1936年



昨年度の展示風景

### 関連イベント

#### 「福陽美術会100年」

担当学芸員によるギャラリートーク(約50分)

2月10日(日)14:00-

ギャラリー対談

東北の日本画家群像——秋田と福島を中心に——

3月2日(土)14:00-15:30

会場:企画展示室にて(聴講無料)

講師:山本文志氏(秋田県文化振興課学芸員)

場 宜雄(当館学芸員)

#### 「アートカード★チャレンジ」

福島東高校生徒によるギャラリートーク

2月24日(日)14:00-

※ いずれも展示室入口にお集まりください。

### 創作プログラム

すきなもので  
自分の顔をかいてみよう!

3月3日(日)10:30-15:00

講師:坂内直美氏(画家・女子美術大学芸術学部美術学科洋画専攻助手)

対象:小学生以上14名程度

参加費:無料

申込締切:2月24日(日)

### 次回展覧会予告

東日本大震災復興祈念

伊藤若冲展

2019年3月26日(火)~5月6日(月・祝)

### 交通案内



電車:JR 福島駅東口より福島交通飯坂線「美術館図書館前」下車、徒歩2分 バス:JR 福島駅東口より福島交通バス9番のりばから市内循環もりん2コース「県立美術館入口」下車、徒歩3分 タクシー:JR 福島駅東口、西口より約5分 車:東北自動車道福島飯坂ICより約15分、福島西ICより約20分